



## 新年のご挨拶

四辻区の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また旧年中の区の事業、活動に対しましての御協力、改めて感謝を申し上げます。

今年は去年の大雪からはうって変わっての穏やかな年明けになりました。今年一年このような穏やかな日常が続くことを願ってやみません。

昨年、四辻区では前々年からの念願であったホームページを他の自治会に先駆けて開設することが出来ました。併せて従来のフェイスブックについても、より充実した形でリニューアルし、区の事業のさらなる《見える化》に取り組んでいます。

さて2019年後半から始まった新型コロナウイルスの蔓延は、この3年の間規模の拡大、縮小を繰り返し、世の中を翻弄し続けています。区においてもそのあおりを受け、自治会活動への影響は大変大きなものがありました。この3年間の様々な事業では、折々の対応でこなしてきた事業もありますが、中にははなから断念せざるを得ない事業もありました。只、現状のままでは自治会事業全体の継続性の部分において、そろそろ限界が近づきつつあるのではという危惧を持っており、その対応にはもう一歩進めた形が必要になるのではとの思いでいます。

近々では当初のパニックじみた恐怖からは多少落ち着いてきた気分にはなりましたが、蔓延自体の勢いはとどまっていません。その中での対応として、まだまだアフターコロナが見通せない状況ですが、今年は腹を据えてコロナありきを念頭に、自治会運営を考えていかなければと思っています。

昨年同様の繰り返しになりますが、四辻区は今後も様々な試行の中、自治会組織の今後の在り方、立ち位置をどうすべきか、地域としてのコミュニティの維持や危急時における安心安全の対応など様々な課題と向き合い、テーマとして持つ持続可能な自治会組織への構築を目指し皆さんと共に知恵を絞っていきたいと思います。今後共区の運営、事業に対し区民の皆さんのお力添えをよろしくお願いいたします。



令和5年 元旦  
四辻区 区長 山崎 正道